

## 宮城県警交通指導課・仙台中央警察署・石巻警察署へ

## 「感謝状」を贈呈

～水増し請求・文書偽造による保険金詐欺事件、事故作出による保険金詐欺事件で検挙～

日本損害保険協会東北支部（委員長：西山 喜和・三井住友海上火災保険株式会社 執行役員 東北担当）では、この度、保険金詐欺事件で犯人を検挙した宮城県警察本部交通部交通指導課、仙台中央警察署、石巻警察署へ感謝状を贈呈しました。

2月17日（火）に宮城県損害保険防犯対策協議会総会の場で行われた贈呈式には、宮城県警察本部交通部交通指導課の藤原 誠 課長と仙台中央警察署の高橋 光輝 副署長および石巻警察署の粕谷 繁 刑事官が出席し、宮城県損害保険防犯対策協議会の白井 英之 会長（三井住友海上火災保険株式会社 東北損害サポート部長）から、「粘り強い捜査により検挙され、損害保険事業の健全な運営に多大な貢献をいただいた」として感謝状が手渡されました。

各事案の概要は以下のとおりです。各受領者からは、感謝状の贈呈に対し謝意が示されるとともに、今後も、保険業界からの情報提供および情報連携について依頼がありました。

## ＜宮城県警交通指導課・仙台中央警察署＞

2023年5月～2024年8月にかけて、交通事故やスポーツ中の怪我による整形外科や接骨院での治療・施術に際し、通院日数を水増ししたり、提出書類を偽造したりし、損害保険会社から計約150万円をだまし取ろうとしたもの。保険会社からの相談を受け、宮城県警察本部交通指導課および仙台中央警察署が捜査を行い、逮捕。2025年12月に有罪判決が出されました。

## ＜石巻警察署＞

2023年5月に、車両が後退して建物にぶつかったとして対物賠償保険金の請求があり、損害保険会社から約260万円をだまし取ったもの。詐取の情報提供にもとづき、損害保険会社が石巻警察署に被害届を提出。2名の逮捕に至りました。

当支部は、今後も警察等と連携しながら、不正請求の排除に向けた活動に取り組むことで、損害保険事業の健全な運営を行っていきます。

\*当日は、河北新報社からの取材がありました。



集合写真（左から白井会長、藤原課長、高橋副署長、粕谷刑事官）